

支援情報等のお知らせ

- 1) 子ども・若者支援協議会からのお知らせ
 - ① 近くに「不登校・ひきこもり状態」で困っている方がいませんか
 - ② 研修会「不登校・ひきこもり状態を続ける子どもの理解と対応」
 - ③ 県営住宅「シングルマザー専用シェアハウス」ご存じですか？
 - ④ 「第2回ぐんまの子ども・若者支援フォーラム」を開催します
- 2) 自立支援に関するイベント等の情報
 - ① ひきこもり家族教室『生活を豊かにする』
 - ② 情報商材や暗号資産（仮想通貨）のトラブルにご注意ください
- 3) 民間活動団体等の紹介
 - ① 太田市 「にじいろの風船」

1 近くに「不登校・ひきこもり状態」で困っている方がいませんか？

県子ども・若者支援協議会では、高校中退者・中卒進路未決定者の相談・支援を行っています。

去年はコロナ感染拡大に伴う休校で、その後学校に行けなくなってしまった子どもさんのことで、親御さんからの相談がありました。

お子さんのことで悩んでいる親御さんの話を聞いた上で、支援情報を提供したり、本人が一步を踏み出せるよう寄り添い支援を行う訪問支援員を派遣したりしています。

近くに子どもの「不登校・ひきこもり状態」で困っている親御さんがいたら、気軽に相談できる窓口があることをお知らせください。

<問い合わせ先>

群馬県子ども・若者支援協議会
(児童福祉・青少年課 青少年育成係)
電話 027-226-2393
e-mail : kowaka-shien@pref. gunma. lg. jp

支援リーフレットはこちらからダウンロードしてください
[https://www. pref. gunma. jp/03/c2900104. html](https://www.pref. gunma. jp/03/c2900104. html)

2 研修会「不登校・ひきこもり状態を続ける子どもの理解と対応」

千代田町で「県・市町村青少年相談担当職員研修会」を開催します。
オンラインで受付中（締め切り日が間近か）です。

日時 7月29日（木）13:00～15:30（開場12:30）
会場 コスメ・ニスト千代田町プラザ（町民プラザ）
邑楽郡千代田町大字赤岩1701-1 電話0276-86-6311

テーマ 「不登校・ひきこもり状態を続ける子どもの理解と対応」
ー 本人にとって安全・安心な居場所、学びの場を考える ー

内容

【パネルディスカッション第1部】

■テーマ「安全・安心な居場所とは」

一 子どもたちにとって安全・安心な居場所 一

報告者 県立館林商工高校 養護教諭 平田 亜紀子氏

助言者 みどりクリニック院長 医学博士 鈴木 基司氏

進行役 石川 京子氏

【パネルディスカッション第2部】

■テーマ「本人の学びを支援する」

一 学びの意欲をどのように支援していくか 一

報告者 まなびバ! シリウス (フリースクール)

安楽岡 優子氏

発言者 県立太田フレックス高校通信制

教頭 亀井 絹子氏

群馬県私立通信制高校連絡協議会

会長 清水 洋氏

(クラーク記念国際高等学校 前橋校学校長)

進行役 石川 京子氏

【申込み方法】 定員 150人 (先着順)

ぐんま電子申請受付システムで申込みください。

■受付システムはこちらのURLをご利用ください。

https://s-kantan.jp/pref-gunma-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=3826

締切り：7月20日(火) 定員を超えた場合は受付を終了します。

<問い合わせ先>

児童福祉・青少年課 青少年育成係 電話 027-226-2393

e-mail : kowaka-shien@pref.gunma.lg.jp

3 県営住宅「シングルマザー専用シェアハウス」入居者募集中です

群馬県では、住環境の面からシングルマザーの皆さまをサポートするため、前橋市の広瀬第二県営住宅にシングルマザー専用シェアハウスを整備しました。現在、入居者を募集しています。

専用のワンフロアには7世帯分の居室と共有リビングがあります。

共有リビングは、入居世帯のお子さんやお母さん同士の交流スペースとして自由にご使用いただけます。

また、同じ団地の1階にある「地域開放スペース」では、無料学習支援教室や各種イベントが定期的開催されており、入居者のお子さんやお母さんも自由に参加できます。

場所はJR両毛線前橋大島駅から南へ約2kmに位置し、学校やスーパー、コンビニは歩いて数分のところにあります。幹線道路からは離れており、裏手には川も流れ、閑静な場所です。

【入居の要件】

小学生以下の第1子と同居する母子世帯の方で、前年中の収入が一定額以下の方

【家賃】

月額16,600円から32,700円まで

※ 収入に応じて家賃が異なります。また、収入の状況に応じて、ひとり親世帯に係る家賃の減免を受けられる場合があります。

【その他】

- ・ 場所や入居要件、家賃等の詳細についてはお問合せください。
- ・ 内覧（見学）も随時受け付けております。まずはお気軽にお問合せください。
- ・ シェアハウスの詳しい様子はこちらをご覧ください。
<https://smilelife.pref.gunma.jp/childrearing/sharehouse/>

<問い合わせ先>

県私学・子育て支援課 子育て支援係 電話 027-226-2622
e-mail : sharehouse@pref.gunma.lg.jp

4 8/8「第2回ぐんまの子ども・若者支援フォーラム」を開催します

困難な状況にある子ども・若者の支援に取り組んでいる民間の支援者で構成された「ぐんまの子ども・若者支援フォーラム実行委員会」が、フォーラムを開催します。

全国子ども食堂支援センターの湯浅誠さんによる基調講演の後、3つの分科会でそれぞれのテーマによる意見交換が行われます。

【概要】

日時 令和3年8月8日（日）13:00～16:00（入場無料）
会場 高崎市市民活動センターソシアス（高崎市足門町1669-2）
内容 第2回ぐんまの子ども・若者支援フォーラム
～子ども・若者が幸せでいるために～

【授業】

先生 湯浅 誠氏（ゆあさ まこと）
／東京大学先端科学技術研究センター 特任教授
／NPO法人全国子ども食堂支援センター むすびえ 理事長

1990年代よりホームレス支援・生活困窮者支援に従事
2009年から3年間、内閣府参与

【ホームルーム：分科会】 一つ選んで参加できます

- ①榛名 多様な子どもたちの支援のススメ
- ②妙義 あきらめたきもちから、立ちあがるきもちへ
- ③赤城 居場所と社会参加

【参加の申込み】

人数 240名（先着順） 締切り 7月31日（土）まで
方法 こちらからお願いします
<https://minamikaze2015.wixsite.com/home>

問い合わせ先 実行委員会事務局（わせがく高等学校内）
電話 027-289-0692
メール minamikaze2015@outlook.jp

5 7/29 ひきこもり家族教室『生活を豊かにする』

ひきこもり支援センター（県こころの健康センター内）では、ひきこもりに悩んでいる家族を対象に家族教室を開催します。

ひきこもりに関する知識や情報、ちょっとした声かけの工夫などを

学びながら、ご家族自身の気持ちにゆとりを持つ機会にしませんか。
家族の気持ちの安定が、本人の気持ちにも影響を与え、本人の状態が良くなるという研究結果があります。

初めての方は個別の相談を受けた後、必要に応じて教室をご案内しています。

支援者の見学につきましては、新型コロナウイルス感染症の状況を考慮した上で受け入れたいと思いますので、希望される方は事前に連絡をお願いします。

【家族教室】

教室：7月29日（木）13:30～16:00

内容：『生活を豊かにする』

教室の内容はCRAFT（認知行動療法）を参考にしています

会場：群馬県こころの健康センター（前橋市野中町368）

連絡先：ひきこもり支援センター

専用ダイヤル 027-287-1121

6 「情報商材や暗号資産（仮想通貨）のトラブルにご注意ください」

情報商材や暗号資産（仮想通貨）のトラブルが、10～20歳代の若者に増えています。

消費生活センターには「SNSで知り合った人に勧められて暗号資産の投資をしたが、出金できない」など、もうかるはずが、残ったのは借金だけだった・・・といったご相談が寄せられています。

【トラブルに合わないために】

2022年4月から『18歳で大人』に！

一人で契約できますが、原則として契約を一方的にやめることはできません。

うまい話はありません！

不安に思った時、トラブルにあった時は「消費者ホットライン188（いやや!）」に相談しましょう。

※詳しくは、国民生活センターのHP

「若者向け注意喚起シリーズ<No.2>」をご確認ください。

http://www.kokusen.go.jp/news/data/n-20210603_1.html

★若者が巻き込まれやすい消費者トラブルについて、トラブル事例、未然防止策、対処方法などをまとめた

『若者向け消費者被害防止ハンドブック「消費者トラブルSOS!」』を群馬県のホームページに掲載していますのでご活用ください。

<https://www.pref.gunma.jp/05/c0900344.html>

<問い合わせ先>

群馬県消費生活課 027-226-2281

県消費生活センター 027-223-3001

7 民間の活動団体 太田市「にじいろの風船」

「にじいろの風船」では、不登校・登校拒否・登校しぶりなど、生きづらさを抱えた子どもを持つ親が、気軽に語らえる座談会を開催しています。

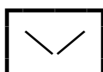
思春期の葛藤を上手く処理できない子どもたち、気質や器質の弱い子どもたち、過度のストレスによって過敏さや身体症状が強く出てしまっている子どもたち、それぞれの環境や背景によっても様々な症状や訴え方をしている彼らをどれだけご存知でしょうか？

生きづらく感じるもの抱えながら、その不安を周りの人に訴え表現することが未熟な子どもたちは、限られた社会環境の中で不安の出口が見えずに大きなストレスを感じている場合があります。
中には、不登校や登校しぶりの原因が適応障害で抑うつ状態になっている場合もあります。私自身、自分の息子でそれを経験しました。

にじいろの風船では、親御さんの支援のため、手作りの会や勉強会、ヨガ、カウンセリングなども取り入れています。

活動の様子は下記からご覧ください。

<https://rainbow2019.amebaownd.com/>



次号は、2021年8月下旬を予定しています。
本メルマガを、皆様の周りの方にも周知いただければ幸いです。
また、子ども・若者支援に関する情報等の提供もお待ちしています。

メルマガを新規で受信希望する方は、「所属・氏名・メールアドレス」を『kowaka-shien@pref.gunma.lg.jp』までお送り下さい。

..... 群馬県子ども・若者支援協議会

- ▼ 事務局 群馬県前橋市大手町1-1-1 群馬県生活こども部
児童福祉・青少年課内（県庁舎 12階南フロア）
- ▼ TEL 027-226-2393
- ▼ FAX 027-223-6526
- ▼ e-mail kowaka-shien@pref.gunma.lg.jp
- ▼ HP <http://smilelife.pref.gunma.jp>